

組合からの発信 ～年頭のご挨拶～



大阪木材工場団地協同組合
理事長 浦本 雅史

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、大阪木材工場団地協同組合の事業運営に格別のご支援とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。昨年、アベノミクス効果といわれる「円安」「株高」の影響により、我が国の経済も順調な回復基調に向かう期待もありましたが、4月の消費税増税の影響や、様々な自然災害の発生がその回復にブレーキをかけ、一部では好況であるものの、各業界中小企業の経営は、決して楽観を許さない状況が続いています。師走には急な衆議院議員総選挙が

行われましたが、結果的には大勢に影響が無く、引き続き、政府によるアベノミクス第三の矢々といわれる「民間の投資を喚起する成長戦略」の効果的な実行により、実質的な景気の回復が望まれるところです。さて、我々の協同組合では、昨年度の最重要課題としてその策定を進めていた「2014中期ビジョン」が昨年6月にまとめられました。本ビジョンでは、前回に引き続き「働く人の満足度が高い団地」「災害に強い団地」「次世代が輝く団地」「地域に貢献する団地」という四つの大きな目標を設定することができました。

既に新しい事業の企画や実行が開始しているものもありますが、今後は、その取り組みが新たな木材団地の活性化と付加価値向上につながることをお願いいたしております。皆様方におかれましては、本年も引き続き協同組合並びに美原団地協議会の運営にご理解とご協力をいただくようお願い申し上げます。結びとして、本年が皆様方にとりまして、実り多き年となりますとともに、益々のご健勝とご繁栄をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



堺市長
竹山 修身

明けましておめでとうございます。大阪木材工場団地協同組合の皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また旧年中は、堺市政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。貴組合におかれましては、昭和37年の設立以来、共同施設の整備や視察研修など各種事業を精力的に推進され、組合員企業の活性化に積極的に取り組んでこられました。また、昨年6月には「2014中期ビジョン」を策定され、今後新たな事業にも着実に取り組まれるものと期待しております。

浦本理事長をはじめ、歴代役員ならびに組合員の皆様のご努力に、心から敬意を表する次第でございます。本市は、「もののはじまりなんでも堺」と言われるように、文化や産業において、つねに新しい時代を切り開いてきた輝かしい歴史を有しています。高い技術や新たなサービスを創造する堺の事業者には、まさに「匠のDNA」が連綿と引き継がれているものと考えております。地域の産業がこれからも持続的発展を成し遂げていくために、本市では、昨年3月に、「堺市産業振興アクションプラン」を改訂しました。そのめざすべき将来像として「匠のDNAが躍動する都市 堺」を掲げ、施策の選択と集中を行うことにより、中小企業の経営力強化をはじめとして、更なる施策の充実に取り組

んでいるところでございます。どうか、組合員の皆様におかれましては、引き続き市政へのご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。結びにあたりまして、本年が皆様方にとりまして健康で幸多き一年となりますとともに、大阪木材工場団地協同組合並びに組合員企業各位の益々のご繁栄を祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

